

1 - 4 素材

(1) 素材

- ・周辺景観に調和し、長期間にわたり良好な景観が維持できる素材を使用する。

景観区：緑・商1・準・工

- ・歴史的な景観を有する地域以外にあっては、周辺景観に調和し、長期間にわたり良好な景観が維持できる素材を使用する。

景観区：低・中・一・沿・近・商2

- ・歴史的な景観を有する地域にあっては、周辺の伝統的建築様式との調和に配慮した素材を使用する。

景観区：低・中・一・沿・近・商2

【解説】

建築物の外壁や塀などの外構部の素材は、建築物そのものの印象や周辺のまちなみ景観に大きな影響を与えるものです。

景観の構成要素には、自然や文化・歴史的要素、さらには「これからつくられるもの」も含まれます。「素材」も景観の一部として、長期にわたり役割を担うものであることから、長い年月や時間とともに変化することで景観と馴染む材料、長い期間、その性能や様相を保ち、維持する材料、さらに長い期間、材料の状態や性能を維持するためのメンテナンスが行える材料を選択することが重要です。

古くから用いられてきた石やレンガなどの外装材は、周辺景観への調和を図りやすいだけでなく、時間とともに味わいが生じ、長い期間にわたって良好な、風格の景観の形成に寄与する素材といえます。

特に歴史的な景観を有する地域では、古くから身近にある石や木、竹などの自然素材による建築物などが地域の景観を特徴づけています。

歴史的な景観を有する地域においては、原則として周辺の伝統的建築様式に応じた自然素材を用います。やむを得ず自然素材以外の素材を使用する場合は、その質感や色彩など、周辺の伝統的建築様式や背景となる景観（山並みなど）との調和に十分配慮します。

歴史的な景観を有する地域以外における建築物の外壁や塀などの外構部の素材は、周辺地域の景観特性や背景となる自然の色彩に配慮して選択することが望まれます。

また、反射ガラスや、光沢のある材料などの使用は原則として避けます。やむを得ず使用する場合は、周辺景観との調和に十分配慮します。

外壁材を工夫する

周辺地域の景観を構成する建築物などの色合いや背景となる自然の色彩・素材感のものを使用します。

時間の経過とともに味わいが出る素材を使用する

耐久性及び耐候性に優れた、経年変化により景観に魅力と風格を与える素材により、長期間の景観の保全を図ります。



周辺の伝統的な建築物と同様の素材・様式を用いることで、歴史的まちなみを保全した例



地域を特徴づける石垣を維持・保全・活用することで歴史的まちなみを保全した例



石、板、土などの自然素材による塀などを連続させることで歴史的まちなみを保全した例



地域を特徴づける土塀を維持・保全・活用することで、歴史的まちなみを保全した例



背後の山並みに溶け込む、微妙な色合いの変化を持たせたタイルにより仕上げた例



外観にレンガを活用することで、時間の経過とともに建築物に味わいを持たせ、まちなみに歴史性や風格を与えている例

(2) 使用を避ける素材

- ・のどかな自然地又は集落地にあっては、不調和かつ浮出した印象にならないよう、冷たさを感じさせる素材又は反射光のある素材を壁面などの大部分にわたっての使用を避ける。

景観区：緑

【解 説】

のどかな自然地や、土壁や板壁、日本瓦、樹木といった柔らかさや暖かさを感じさせる素材で形成された集落地では、周辺の自然地や集落地の落ち着いた雰囲気になじみにくく、景観印象を減殺させる恐れがあるため、アルミやステンレスなどの金属やガラスなどの反射性・光沢性のある素材を壁面などの大部分にわたって使用することを避けます。